# 平成31年度 事業計画

## I. コンベンション事業

予算額 31,541,000 円

コンベンション主催者となる大学や企業、コンベンション関係団体等から情報を 収集・分析し、これらの情報を活用して商談会や説明会、トレードショー等におい て誘致活動を行うとともに、コンベンションの主催者に対して財政的援助等の支援 を行うことによりコンベンション誘致の推進を図る事業

## (1)誘致支援事業

大規模コンベンションのみならず中小規模のコンベンションを誘致するため、 下記事業を実施する。

① 「トレードショー (展示会・見本市) 等出展」事業 JCCB (日本コングレスコンベンションビューロー) 主催の「国際 MICE エキスポ (IME2020)」への出展

\*主な出展予定

- ・「第 29 回国際 MICE エキスポ」(予定: 2020.2.下旬)
- ·「第 24 回 7 都市情報懇談会」(予定: 2020.1.23)
- ②「キーパーソン(開催地決定権者)視察受入」事業 各種学会等のキーパーソンを直接前橋へ招請し、主要コンベンション施設の PR等の実施
- ③「誘致訪問」事業 首都圏を中心に学会等の事務局を個別訪問し、セールス活動を実施 プレコンベンション視察及びコンベンション参加者へのPR活動の展開
- ④「コンベンション誘致促進助成金交付」事業 市内でのコンベンションの開催促進を目的に、誘致活動の一環として、大会 運営費の一部を助成金として交付
- ⑤「開催サポート」事業 コンベンション開催支援活動として、コングレスバック、各種パンフレット 等の提供

前橋市内で開催される当協会が支援するコンベンションへ「前橋の天然水 アカギノメグミ」の提供

⑥「歓迎」事業

前橋市内で開催される当協会が支援するコンベンションについて、来訪者を 歓迎するとともに市民によるホスピタリティの醸成をはかるため、JR前橋駅 前周辺へ歓迎フラッグ及び駅構内へ横断幕の設置や、デジタルサイネージに歓 迎メッセージを表示

⑦「ユニークベニュー活用」事業 国指定重要文化財「臨江閣」等をユニークベニュー会場として利用促進

## (2) 広報宣伝事業

コンベンション環境及びアフターコンベンションとしての前橋観光を周知するためホームページを充実させ効率的な広報・宣伝活動を実施する。

前橋開催のコンベンションプログラム等への歓迎広告の掲載

## (3)企画調査事業

前橋におけるコンベンション開催スケジュール等の調査・関連事業者への周知及びJCCB(日本コングレスコンベンションビューロー)等との連携を推進する。

- ①コンベンション開催スケジュールの調査、関連事業者への周知
- ②JCCB総会、部会等への参加

# (4)人材育成啓発事業

前橋市内開催のコンベンション事業を支える関連業界と情報交換等を行い、 育成・啓発を図り、受入環境の整備を実施する。

①受入業界情報交換

来橋者に直結する施設・ホテル・ツーリスト関係者との意見交換等の実施

②職員参加研修

職員の資質向上のための各種研修会への参加

③その他

コンベンション受入関連業界との事業共催、協賛の実施

## Ⅱ. 広報宣伝事業

予算額 60, 105, 000 円

前橋市及びその周辺地域の新たな観光資源の発掘プロジェクト等に対する助成や観光事業、フィルムコミッション事業等の推進により観光資源の造成を図り、観光プロモーション、観光キャンペーンの実施や各種の観光PR事業を行うとともに、前橋市、群馬県、近隣市町村、観光協会等と連携して広域観光の推進を図ることにより、観光客の誘致に取り組む事業

# 1. 観光資源の造成

## (1)フィルムコミッション事業

①映画、テレビ番組、コマーシャルフィルム等の撮影支援

- フィルムコミッション相談窓口での撮影相談対応
- ・関係機関への活動内容周知及び協力要請など
- ・撮影サポーター登録及び活動
- ②映画、テレビ番組、コマーシャルフィルム等の撮影の誘致
  - ・ホームページでサービス内容及び撮影地情報提供
  - ・ロケツーリズム協議会への参加による「前橋フィルムコミッション」の周知 及びロケーション情報提供
- ③映像文化啓発、情報発信事業
  - ・事業内容をホームページ等で紹介(市民、地元マスコミ、制作会社向け)
  - ・活動報告パネル展等の映像文化啓発事業の実施
  - ・市民向けの啓発活動(「それいけ!前橋出前講座」など)
- ④撮影支援情報収集
  - ・撮影活動のために必要な各種情報の収集
  - ・ロケツーリズム協議会が行う研修等への参加

## (2)新たな観光資源開発のための旅行事業

主要駅からの着地型ツアーの商品開発を行う。市域内の事業者や既存ガイド 団体等と連携し、前橋の魅力発信や継続的経済循環に役立つ旅行商品の造成を 目指す。

# 2. 観光PR事業

- (1)観光展・キャンペーンの実施・参加
  - ①観光キャンペーン・プロモーション事業
    - ググっとぐんまプレデスティネーションキャンペーン(4月~6月)
    - ・全国宣伝販売促進会議への参加(5月14日~16日)
    - 群馬県観光物産国際協会主催観光展への参加
    - ・日本観光振興協会主催観光展への参加
  - ②宣伝用ノベルティの作成・配布
    - ・各種キャンペーンやプロモーション用のオリジナルノベルティを作成または 購入し、前橋の魅力発信のために活用

## (2)マスコミ説明会・観光キャラバンの実施

- ①首都圏等のマスコミ・旅行会社等への情報発信及び取材受入等
  - ・県主催「サロン・ド・G」への参加
  - ・「10 県合同旅行マスコミ向け記者発表」の活用(毎月第3火曜日/随時)
- ②キャンペーンレディ等を活用したマスコミキャラバンの実施

## (3)観光資源の広報宣伝

前橋の宣伝・イメージアップ、魅力発信のために各種媒体を通して積極的な 宣伝活動・情報発信を行う。

- ①観光誘致ポスター(JR及び東武線)の作成・掲示
  - ・着地型ツアー(まえばし発酵めぐりの旅) JR東日本3路線に掲出
  - 初市まつり

JR東日本3路線に掲出

•赤城南面千本桜

JR東日本3路線および東武線に掲出

②着地型観光パンフレット等の作成・設置

観光案内所や前橋市内のホテル・旅館などで観光案内に活用する着地型観光 パンフレット等の作成及び設置

- 前橋観光情報誌
- デスティネーションキャンペーンリーフレット
- ・前橋全域マップ
- ・まちなかマップ
- 百名山赤城山マップ(テレビアニメキャラクターを使用して作成)
- レンタサイクル割引サービスリーフレット
- ③テレビ、新聞、雑誌等への情報提供並びにタイアップ、広告の掲出 (主な広告掲出予定先)
  - ・デスティネーションキャンペーンオフィシャルガイド(旅の手帖8万部)
  - 旬刊旅行新聞関東特集(旅行新聞新社/3万2千部)
  - ・リビング埼玉(埼玉サンケイリビング新聞/20万部)
- ④WEBを活用した広報宣伝及びプロモーション事業
  - ・ホームページのリニューアル

スマートフォンに対応したホームページにする。あわせて常時SSL化によりセキュリティを強化する。

観光見込み客の動向を把握できる仕組みを構築し、地域の魅力ある観光資源情報を随時更新することで交流人口の増加を図る。

ホームページのアクセスデータによる観光需要者の傾向を分析することで 需要に合致した情報提供をする。

- ・「まえばし発酵めぐりの旅」特設ホームページの運用
- ・SNS (Facebook、Twitter)による情報発信及びプロモーション
- ・動画素材を収集し、観光情報として発信
- ・観光、コンベンションの振興を目的とした広報活動用の写真貸出サイト(フォトライブラリー)の充実
- ⑤前橋駅イーサイト内デジタルサイネージ、前橋駅等の電光掲示板、ライブカメ ラを活用した観光情報発信

- ⑥キャンペーンレディ事業
  - ・キャンペーンレデイ「赤城姫・淵名姫」の派遣、管理運営事業

## (4)旅行業者等の招請、視察受入等について

- ①マスコミ等の招請事業(デスティネーションキャンペーン期間旅行商品誘致)
- ②雑誌社や旅行エージェントへ観光情報や写真素材の提供(随時)
- ③旅行会社へ企画提供・誘客促進
  - ・ JR、はとバス、東武鉄道等の旅行会社に対し、各種ツアーの企画提案による前橋への誘客促進
- ④旅行会社商談会への参加
  - ・県主催商談会、クラブツーリズム商談会、その他

# 3. 観光団体・施設等との連携推進

## 他団体と連携した広域観光の推進

- ①両毛線沿線のほほん連絡協議会事業
  - ・両毛線沿線6市、JR東日本高崎支社及び群馬県と連携し、両毛線沿線地域 のプロモーションの実施
- ②ググっとぐんま観光宣伝推進協議会事業
  - ・デスティネーションキャンペーン(4月~6月 県・JR等と共同開催) 前年に引き続き継続的に素材の磨き上げや観光宣伝・プロモーションの実施
  - ・2020年の群馬デスティネーションキャンペーンの準備(鉄道関連ツアー造成の営業、広報物など)
- ③観光客宿泊促進のためのマーケティング事業(市内宿泊施設と連携)
  - ・前橋に泊まって当てようキャンペーン(6月~10月)
- ④インバウンド啓発事業
  - ・旅館ホテル、観光施設、物販店等に対する啓発事業の実施
  - ・ 多言語ユニバーサル情報発信ツールの活用 (パンフレットのデータ化)
  - ・窓口での外国語対話アプリの活用

# 4. 観光案内所の運営

#### 観光案内所の運営

前橋駅観光案内所(前橋駅構内)を運営し、前橋市内のタイムリーな観光情報 を提供することにより、国内外の観光客の利便性を向上させる。

外国人来訪客の問合せ内容を記録することで、観光案内に役立てる。

# 5. 自転車の貸出

## レンタサイクル事業(JR前橋駅西口自転車駐車場)

観光客の誘致が期待できる事業として、前橋市への来訪客に自転車を廉価で貸し出す事業。市街地に点在する観光名所の周遊を可能にし、車での周遊では知ることの難しい前橋の魅力発見機会の創出、来訪者の利便性の向上に繋がる取り組みとして実施する。

# Ⅲ. 観光振興事業

# 予算額 44,529,000 円

前橋市及びその周辺地域に密接な係わりを持ち、観光客の誘致が期待できる各種のイベントを主催、共催するとともに、集客力が高く前橋市のイメージアップ等に貢献すると認められるイベントの主催者に対し財政的支援を行うことにより、前橋の魅力を国内外に発信する事業

## 1. イベントの開催

# まつり行事、イベント等の実施及び助成

集客力が高く、観光客の誘致や都市イメージアップ等に貢献できるイベント等 の運営、開催経費の一部負担を行う。

ローズクィーンコンテスト (6月)

赤城南面千本桜まつり (4月6日~21日)

赤城山新緑&つつじウィーク(6月2日~23日)

七夕まつり (7月4日~7日)

赤城山夏祭り(8月3日)

前橋花火大会(8月10日)

前橋まつり(10月12日~13日)

初市まつり(1月9日)

ほか

計 21事業

# 2.イベントへの支援等

#### (1)補助金の交付

市内で開催される各種まつり・イベント等、前橋の観光振興に寄与する事業 へ補助金の交付を行う。

前橋八木節協会事業

前橋華龍太鼓振興協会事業 前橋文学館友の会事業

ほか 計 8事業

## (2) 観光振興のための二次交通支援、環境整備

まつり・イベント等の来訪者や観光客の利便性を高めるため、二次交通支援としてバスの運行補助や観光資源の環境整備を行う。

①二次交通支援

赤城南面千本桜「花めぐり号」としてイベント開催時期に、会場までのバスを安価で運行するなど、来訪客の利便性を高めることを目的として実施

②環境整備

イベントで使用する遊歩道等の安全管理のため下草刈り等を実施

# Ⅳ. 法人管理

予算額 25, 342, 000 円

その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## (1)各種会議の開催

- 評議員会
- ② 理事会
- ③ 支部長会議
- ④ その他、評議員・役員に関すること

## (2) 賛助会員

- ① 賛助会員加入促進
- ② その他

## (3) その他本協会に必要なこと

- ① 経理業務
- ② 庶務業務
- ③ 事務所維持管理
- ④ インターネットを活用した広報及び情報提供
- ⑤ 会報発行
- ⑥ 職員研修の実施
- ⑦その他